

戦国時代の山城跡

「森と地域の調和を考える会」は各地域の方々と共に、
美和地域に残る山城跡の整備を行っています。
今回の「上檜沢館」の他にこれまで「高部館」「高部向館」
「河内城」「小田野城」「檜沢城」「檜沢古城」「高沢城」
「高沢城向館」を整備しました。ツアーでは
「茨城城郭研究会」の説明を聞きながら
山城に登ります。

上檜沢館

かみひざわだて

上檜沢館イメージ図
森と地域の調和を考える会
河西和文 作図

集中曝涼関連イベント 迫力ある中世城郭の遺構

上檜沢館山城ツアー

かみひざわだて

常陸大宮市上檜沢 2026

11/7

土

小雨決行
雨天の場合は8日[日]

参加者
募集

森と地域の調和を考える会、茨城城郭研究会、常陸大宮市教育委員会、常陸大宮市 浪漫文化街並みづくり事業

集合場所 | 美和地域センター駐車場 (常陸大宮市高部5281-1 美和支所)

お申込み | 常陸大宮市地域創生部美和支所

お問合せ | TEL 0295-58-2111

お申し込みは右のQRコードから
お申込みください。



【集中曝涼関連イベント】
上檜沢館山城ツアー
申込フォーム

定員 | 50名 (定員になり次第締切)

参加費 | 1,000円 (お弁当・お茶代含む)

募集開始 | 10月14日 (水) 9:00から

日程

美和地域センター／集合9:00 (受付開始8:30)

出発 (9:10~9:30)

バス移動 ▶ 満福寺 ▶ 上檜沢館

バス移動 ▶ 美和地域センター／解散 (14:00)

※山歩きに適した靴・服装でご参加下さい。
当日、A班・B班に分けて見学します。



令和8年度常陸大宮市文化財公開

集中曝涼

11/7 土・8日

10時~15時 (資料館・文書館は9時~16時30分)

※今回のツアーは常陸大宮市文化財公開の集中曝涼に合わせて開催
するものです。内容は市のホームページでご確認ください。



喜雨亭・養浩園も公開

常陸大宮市高部

入場料 500円 ※お預かりした入場料は喜雨亭・養浩園の整備に活用致します。

喜雨亭

《国登録有形文化財》

養浩園の一角にある三階建ての望楼 喜雨亭は、唐の詩人
杜甫の五言律詩「春夜喜雨 (春夜、雨を喜ぶ)」から命名
されました。時宜を得て、しとしとと夜も降り続ける春の
雨を喜び、作物の豊饒と人々の幸せを願う杜甫の思いが、
喜雨亭の名に込められています。

養浩園

《国登録記念物》

屏風のような岩壁、天を衝く高野槇、身を包みせせらぎの
音。車の行き交う宿通りから一步園内に入れば、そこは思
わず深呼吸したくなる深山幽谷の風情。『孟子』を典故と
して名付けられた、宇宙に満ちるエネルギー「浩然の氣」
を心身に養う庭が、ここにあります。